

内閣府副大臣

衆議院議員

田中

信頼と絆 私はブレない。

りょうせい
良生

討議資料

国政ニュース 2018
特別号 vol.93

内閣府副大臣として全力疾走!



facebook

「田中良生」

twitter

@Tanaka_Ryosei

blog.tanaka-ryosei.com

毎日更新中!

TANAKA RYOSEI OFFICIAL

SITE

子育て支援・規制改革・拉致問題等の重要課題に全身全霊で取り組む!



少子化克服戦略会議において、松山大臣とともに出席。抜本的な子育て支援策を検討中。

急遽、内閣府副大臣を拝命して早くも4か月が経ちました。内閣府の多岐に渡る分野で活動し、成果も表れてきています。

<子育て支援の充実>

少子化が急速に進む中、先の衆院選で「全世代型社会保障への転換」「子育て環境の整備」を訴えました。その第一弾である、子育て支援予算を年間3000億円拡充するための「子ども子育て支援法改正」を担当し、3月30日に成立できました。

現在、来年度予算要求に向けて、待機児童の解消に向けた追加対策を検討中(保育士の処遇改善・企業主導型保育の充実等)。

<民間の活力を引き出す規制改革>

自動運転、ドローン、無線給電等の先端技術には、各省をまたがる規制があります。そこで、地域を限定し、こうした規制を緩和して実証実験をしやすくするサンドボックス制度を創設するため、3月13日に法案を国会提出しました。

民間事業者が許認可等を申請する行政手続をICT等で大幅に簡素化し、手続きコストの2割減(年間約8千万時間・約2千億円)を達成する方針を4月24日に決定しました。

<拉致問題解決への取組>

拉致問題担当副大臣として、安倍総理・加藤大臣と共に拉致被害者ご家族と何度も意見交換し、拉致被害者の一刻も早い帰国実現に向けて、国際社会への働きかけを強化しています。

これまでの圧力の成果として「米朝首脳会議で拉致を議題にする」とトランプ大統領が約束しました。相手は北朝鮮であり、一筋縄にはいきませんが、全ての被害者の方々と御家族の皆様が抱き合う日が訪れるまで、全力で取り組みます。



拉致担当副大臣として、首相官邸にて安倍首相とともに拉致被害者御家族の皆様と面会。

<地方創生・商店街の活性化>

地域一丸となった商店街活性化を推進する法改正を実現しました。商店街の空き店舗の活用促進、資金調達支援を行います。地域産業を活性化させる「キラリと光る大学づくり」のための100億円の新型交付金を設け、地方創生を前進させます。

<高齢社会対策大綱の決定>

近年、高齢者の体力年齢が若返り、65歳以上を一律に「高齢者」と見るのはもはや現実的でなくなりました。年齢による画一化を見直し、全ての年代の人々が希望に応じて意欲・能力を活かして活躍できるエイジレス社会を目指すことを、政府の長期指針である「高齢社会対策大綱」で初めて打ち出しました。



BSフジ「プライムニュース」に生出演。「高齢社会対策大綱」について説明。

凛とした日本へ ‘信頼と絆’ を信条に、ブレることなく、国家国民のために!

内閣府副大臣として、関係省庁をまたぐ重要課題解決に取り組む！

女性活躍

国会で女性議員増加のための法律が成立し、**女性議員増**に取り組めます。**セクハラ対策**を重点方針に掲げ、「フェアネスな社会」に。

公文書管理

公文書管理の**新たな仕組み**を4月に導入し、今後は「言った」「言わない」の水掛け論に陥らないようにします。更なる抜本対策も検討中です。

公益法人

伊調馨選手の**パワハラ問題**では、レスリング協会に対して、「公益法人としての十分なガバナンス改善策」の報告を要求しました。

以下では写真を通じて公務の一端をご紹介します。



首相官邸にて規制改革推進会議



国家戦略特区会議の進行役



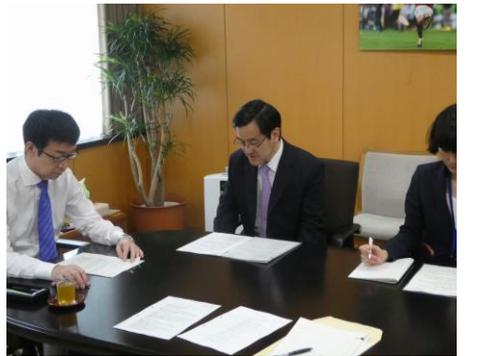
野田大臣と男女共同参画会議を運営



男性の家事・育児応援フォーラム



国立公文書館を視察



適切な公文書管理の検討



実証実験中の自動運転を視察



大分県産業科学技術センターを視察



中核市市長会と子育て支援を協議

国会見学ツアー一常時募集中です！ご希望の方は事務所にご連絡ください！



官邸雑壇にて記念撮影



絢爛豪華な赤坂迎賓館



テレビ中継する第一委員室



絢爛たる議長応接室

- < 選挙区事務所 > 〒336-0018 埼玉県さいたま市南区南本町 1-14-5 Tel 048-844-3131 FAX 048-844-3140
- < 後援会事務所 > 〒335-0004 埼玉県蕨市中央 6-3-3 Tel 048-444-7400 FAX 048-444-7401
- < 国会事務所 > 〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 521 Tel 03-3508-7058 FAX 03-3508-3858